



落ち着いたスタートに驚き！ 入学式 次の日の1時間目の様子です

次の学校報は来週の17日(木)、6年生が取り組む全国学力・学習状況調査の後かな・・・と心づもりをしていました。入学式の次の日の1時間目、にこにここども園の入園式に出席する前に私が校内を回ってみると・・・学校全体が落ち着いていて、あまりにも順調なスタートがきれたような感じがして、第3号の発行となりました。



朝は西木消防分署の方々が訪れて「防火あいさつ運動」。

集団登校もしっかりできていました！



登校後の1年生の教室は、たくさんのお世話！？する人でのぎやか！



↑2年生も国語。「漢字が160字もある～～」

←1時間目、1年生はなんと！国語。鉛筆をしっかりと持ち、上手に書いて書いていました。



↑4年生、算数。「1億より大きい数のしくみは～～。」



3年生、国語。「『どきん』という詩はどんな感じ？」↑



←←5年生、国語。「詩を工夫して読むには・・・」

←6年生、算数。「このような図形を、線対称な・・・」

☆お客様を招いての訪問日かと思うほどの授業内容でした！☆

学校での学びは、授業での学びだけではありません。子ども同士で集団活動を営むところですから、自分の思いや願いを大切にしながら、折り合いをつけることや我慢することも学びます。そういう意味では、学校は「鍛える場」でもあります。いろんな個性をもった子どもたちが集団で過ごしている以上、いろんなことが起こります。トラブルもあります。そこで一生懸命に学び、そして、悩んだり苦しんだりしながら、自分の道を切り開こうと様々な経験をするのが、子どもたちの成長にとっては必要なものです。どうか保護者の皆さんには、同じ道を歩んできた人生の先輩として、適切な励ましや見守りなどをお願いします。何かありましたら、あまり間をおかず、遠慮などせずに、学校にお知らせください。一緒に考え、子どもたちの成長に結び付けていきましょう。